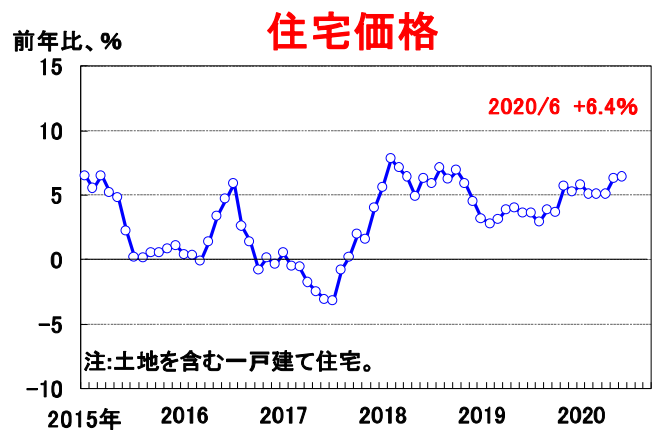
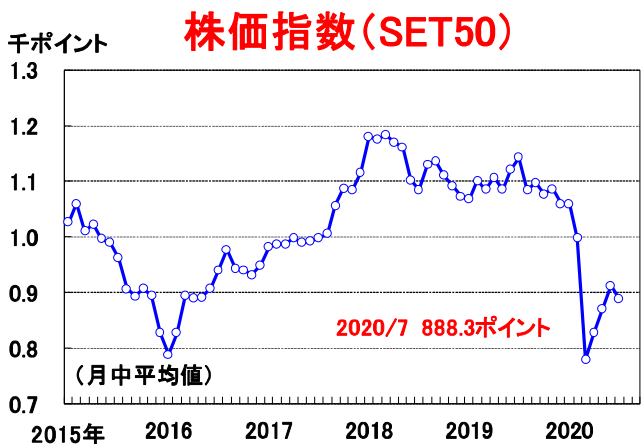
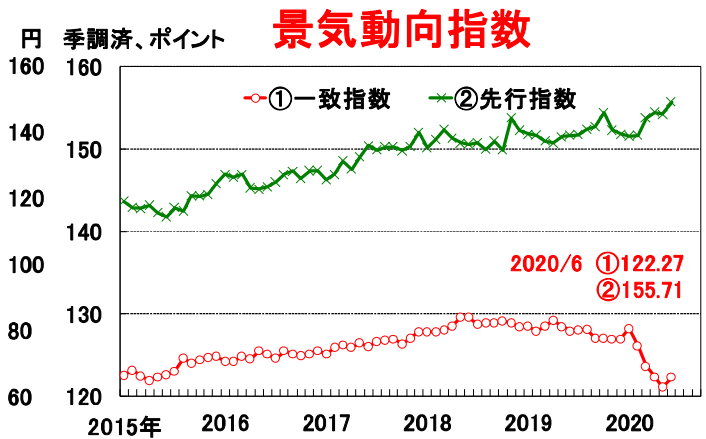
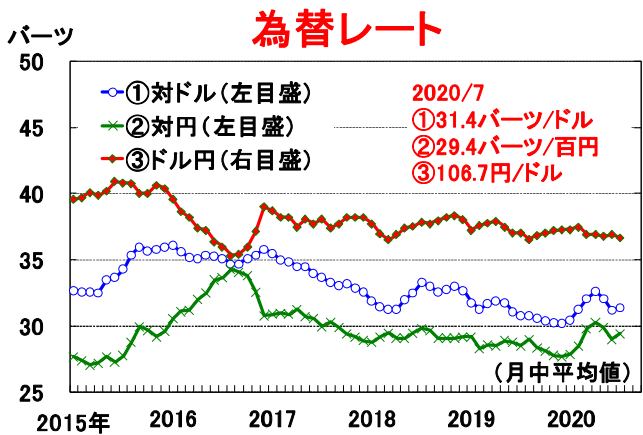
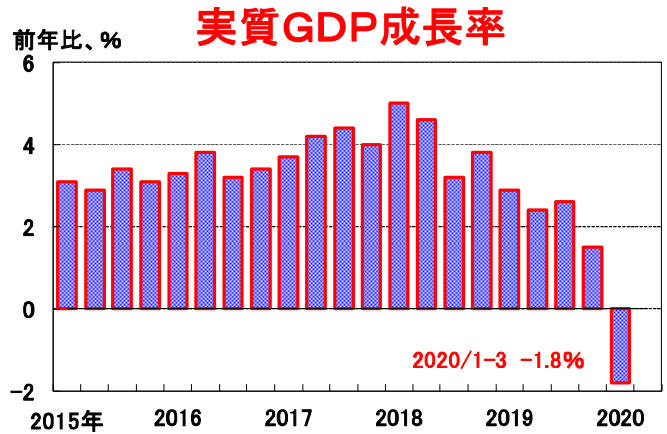
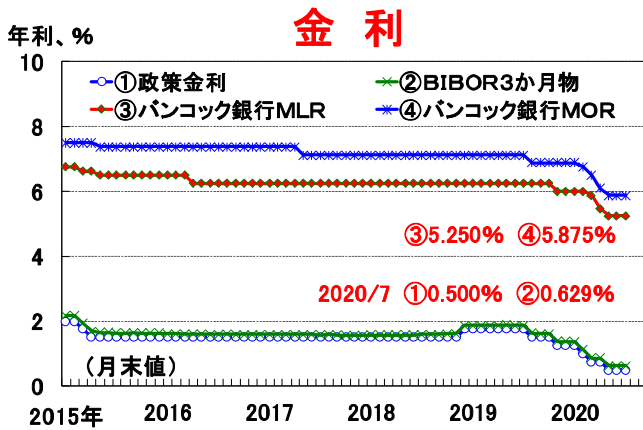
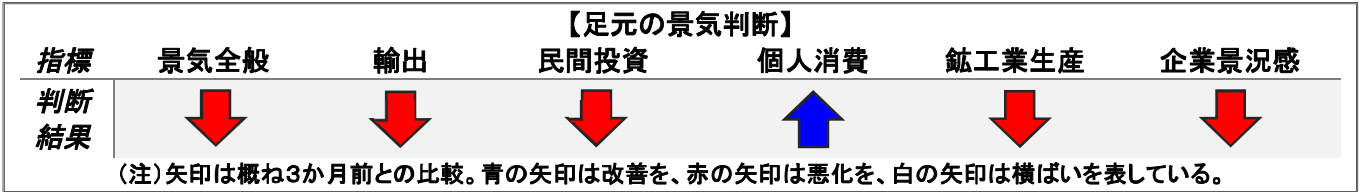


グラフで見るタイ経済 2020年8月号(No. 134)

タイ景気は総じて低迷状態が続いている。企業部門では、6月の輸出が前年比-23.2%と、世界的な新型コロナの感染拡大を背景に、2か月連続で大幅に減少した。同月の工業生産指数は83.4と前月に比べて上昇したものの、水準が依然として低い。主力産業である自動車の生産台数も同月に前年比-58.5%と大幅な減産が続いている。一方、家計部門をみると、個人消費指数は6月に129.1と新型コロナ流行前の水準を下回ったものの、2か月連続で大きく上昇した。商業施設の営業規制や国民の外出制限が一段と解除されたことがその背景にある。

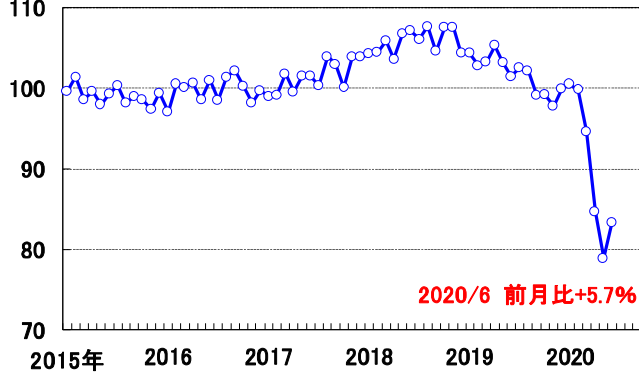


(出所) タイ中央銀行、タイ国家経済社会開発委員会 (NESDB)、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。

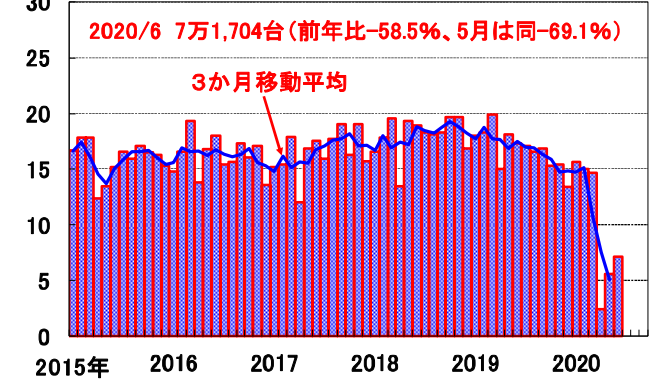
季調済
2016年=100

工業生産指数



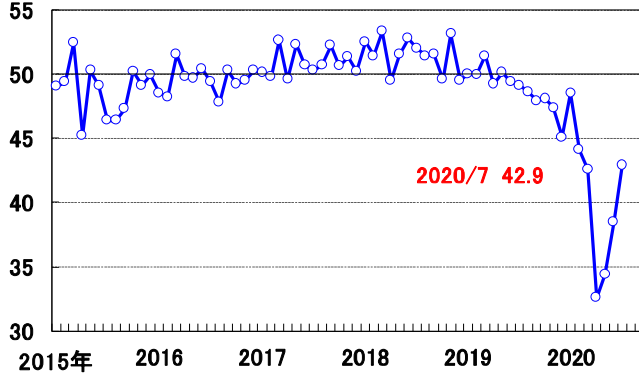
万台

自動車生産台数



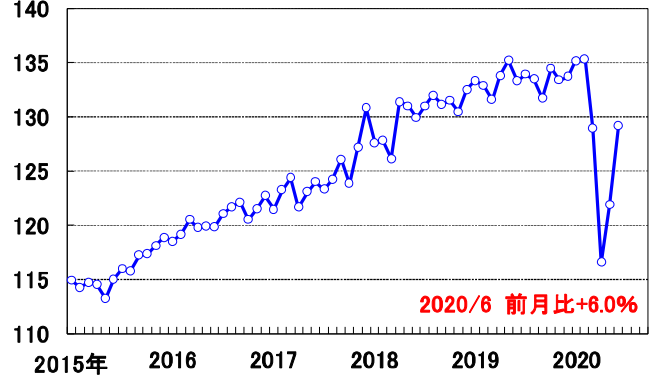
中立水準=50

企業景況指数(BSI)



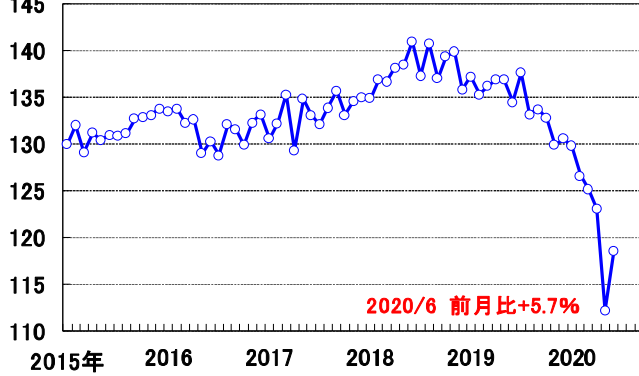
季調済
2010年=100

個人消費指数



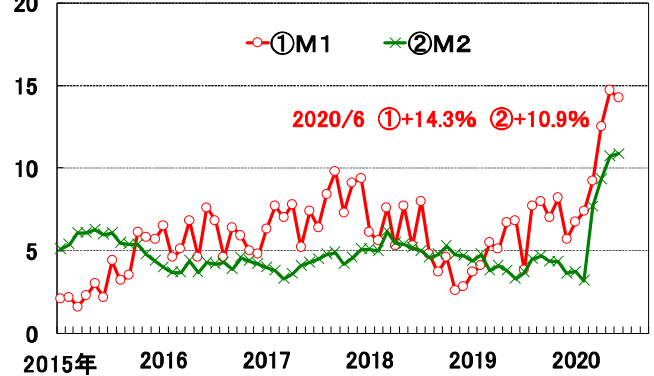
季調済
2010年=100

民間投資指数



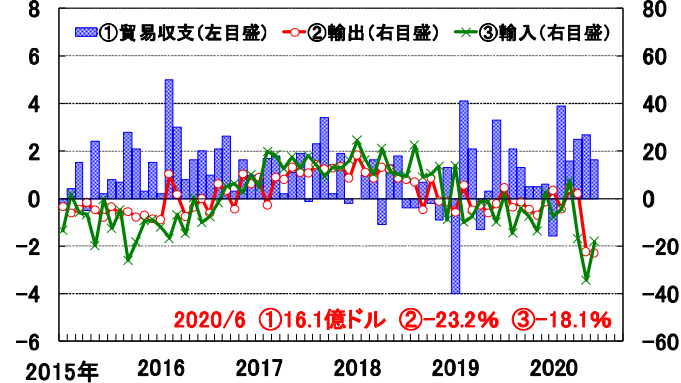
前年比、%

マネーサプライ



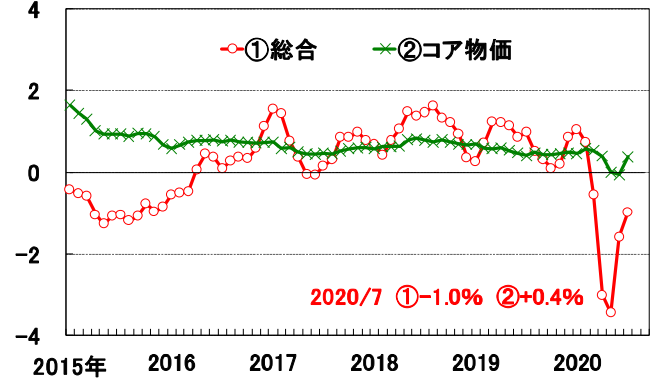
10億ドル

貿易収支



前年比、%

消費者物価指数



(出所) タイ工業省、タイ中央銀行、タイ国家統計局、タイ工業連盟 (F T I)

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。